

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

a. 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（簿価切下法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

a. 有形固定資産 定額法を採用しております。

b. 無形固定資産 定額法を採用しております。

c. リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

a. 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

b. 賞与引当金 従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

c. 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

d. 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく基準額を計上しております。

(4) その他計算書類を作成するための基本となる重要事項

a. 消費税等の会計処理 税抜方式

b. その他 記載金額が千円単位の場合、千円未満は切り捨てて表示しております。

2. 貸借対照表に関する注記

・有形固定資産の減価償却累計額 236,636 千円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

・当事業年度末における発行済株式数 譲渡制限株式 1,600株

4. 当期純利益 368,875 千円